

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 353 号	氏名	井上 直樹
学位審査委員	主 査 吉浦 孝一郎 副 査 兼松 隆之 副 査 大園 恵幸		
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価 本研究は、食道扁平上皮癌発生や進展に対する microRNA (miRNA) の役割を明らかにしようとした研究であり、目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価 食道扁平上皮癌由来細胞株 OE21 および TE10 と、不死化ヒト正常食道扁平上皮細胞株 Het1A を比較し、発現量の差によって関連ある miRNA を選択した。最終的に種々の癌細胞株や食道扁平上皮癌患者 20 名から得られた病変部での miR-10a の発現量を比較検討している。また、miR-10a の発現量の変化がエピジェネティックな変化の影響によるのかを DNA 脱メチル化剤やヒストン脱アセチル化阻害剤を用いて検討しており、研究手法も妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、miRNA のひとつである miR-10a が食道扁平上皮癌発生に関与している可能性が示唆され、今後の食道扁平上皮癌研究の進展が大いに期待される。</p> <p>以上のように本論文は食道扁平上皮癌研究および microRNA 研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士（医学）の学位に値するものと判断した。</p>			